

愛保育園における自己点検・自己評価

2021(R3)年度

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に活かせる方向で記入してください

【記入方法】

・A・B・C・Dの4段階評価です。該当する欄に○をつけてください

・項目ごとに、意見・改善策を記述してください

項 目

◎保育計画の編成と実施に関する評価

A: たいへんよい
B: よい
C: 一部検討を要する
D: 改善を要する

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
い 全 て 的 な 計 画 (保 育 課 程) の 目 標 に つ	(1) 職員一人一人が愛保育園の保育理念、保育目標を理解しているか		○			目標を掲示することで一人一人が自覚するのではない か
	(2) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか		○			
	(3) 目標は、施設や地域の特色を生かしているか		○			
	(4) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか		○			
	(5) 目標は、前年度の反省を生かしているか		○			
	(6) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか		○			
保 育 に つ い て	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか		○			日々の保育を振り返られるような、そういった場を作れたらと思う
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか		○			
	(3) 環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか		○			
	(4) 素材・用具を適切に使用しているか		○			
	(5) 評価結果を基に保育の改善に努めているか		○			
	(6) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行で良いか		○			
食 育 に つ い て	(1) 食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てているか		○			野菜を育てる経験をこれからも実施する 残食の確認だけでなく、ねらいを明確にしていきたい 季節の野菜・果物をより取り入れていく 類似のメニューにならないようにしたり、短いスパンでの再登場にならないように心掛ける
	(2) 職員同士が連携し、会議などで意見を交わしながらよりよい給食になるよう努めているか		○			
	(3) アレルギー疾患などの子どもに対し医師の指導のもと、保護者との連携を図り適切な対応を行っているか		○			
行 事 に つ い て	(1) 行事に種類や実施回数は適切か		○			コロナ禍での行事の在り方は、それぞれの思いをすり合わせながらこれからも検討していく
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分に生かしているか		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか		○			
	(4) 計画(P)・実施(D)・評価(C)・改善(A)の体制を取っているか		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか		○			

◎保育環境と保育内容に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育環境について	(1) 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している		○			週末に日頃できないところの清掃を実施するようになったのは良かった
	(2) 室内外の衛生面・安全面に配慮している		○			
	(3) 生活の場にあった保育者の声、音楽など音に配慮しているか		○			クラスごとにおいてある遊具を貸し借りしながら飽きないように遊べるような工夫を行う
	(4) 子ども達の発達や興味関心にあった遊具が準備・提供できているか		○			遊具に頼らない遊びの実施が出来るようになりたい
	(5) 自然や季節感を感じ取れるような工夫ができているか		○			
保育内容について	(1) 一人ひとりの子どもの出生時の状況、発達、発達など細かに把握すると共に保護者の状況などの背景も理解しているか		○			コロナ禍のため他クラス(異年齢児)との関りが持ちにくいのが残念だ
	(2) 離乳は家庭と連携を取りながら育ち具合に添った食事の提供が出来ているか		○			
	(3) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか		○			
	(4) 子どもの要求や訴えに対して、子どもの気持ちを受け止め、状況に応じて適切な対応をしているか		○			子どもの要求に応えられるよう、優先順位を見極めて保育にあたる
	(5) 基本的な生活習慣や、生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応しているか		○			
	(6) 子どもの様々な活動を自由に体験できるような環境の整備がされているか		○			
	(7) 自然や季節を感じ取れるような保育の提供や展開が出来ているか		○			子どもたちに沢山の経験が出来るような保育を実践したい
	(8) 生活や遊びを通して、数・量の感覚が身につくよう工夫しているか		○			
	(9) 散歩や行事などで、子ども達が主体的に地域の人と接する機会を作っているか		○			
	(10) 様々な素材を使って、描いたり、作ったり、自由に表現できるように配慮されているか		○			夕方の時間帯の戸外遊びを積極的に取り入れるようにする
	(11) 身体を使った様々な表現遊びが取り入れられているか		○			
	(12) 絵本の読み聞かせや紙芝居などを積極的に取り入れているか	○				
	(13) けんかの場面では、危険の無いように注意しながら子どものプライド、自立性を尊重し、子どもたち同士で解決するように援助しているか		○			支援が必要な子への個別対応を細やかに行えるようになりたい
	(14) 順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮しているか		○			
	(15) 広く社会性が身につくよう、異年齢の子ども達や様々な年齢層の人たちと交流しているか		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経 営 ・ 組 織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか		○			職員間の学び(教え)合いを活用できるよう信頼関係を築いていく
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか		○			
		(3) 職員の配置は適材適所か		○			
		(4) 係りや仕事の分担・割り当ては適切か		○			保育の質を上げること で、保護者からより信頼 を得られるように心掛け たい
		(5) 保育の質の向上や改善のための取組について、意図的・計画的に実施しているか		○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつそれぞれ全体的な立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか		○			会議がスムーズに話が進まないときに自分の力不足を感じる
		(2) 打合せの回数、時間、内容は適切か		○			職位・キャリアに関係なく意見を言い合える関係性の確立
		(3) 運営改善の課題について把握し、計画的な取組みを行うと共に、定期的に検証・見直しをしているか		○			
	施 設 長 の 役 割	(1) 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明しているか		○			園外の仕事で多忙過ぎる
		(2) 施設長は、質の向上に意欲を持ちその取組みに指導力を発揮しているか		○			
	経 理 納	(1) 各種会計に適正かつ適切に行っているか		○			
	ク ラ ス 経 営	(1) クラスの目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか		○			クラスの職員間の信頼関係なくしては、保育は成立しないので、話し合いながらクラス運営を実行していく
		(2) 個人別・クラスの目標は、乳幼児の実態に即しているか		○			
		(3) クラスの目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか		○			
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか		○			
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか		○			備品を大切に使用する 消耗品の減りが早く感じる
		(6) 評価、資料(諸記録)を集積しているか		○			
		(7) 園の備品や教材・教具等の点検、管理が出来ているか		○			
		(8) 園の備品や教材・教具等の全てにおいて大切に使うことができているか		○			
	保 健 指 導	(1) クラス運営に活かせるような具体的(手洗いうがい・アレルギー対策など)保健対策を講じているか		○			SIDSのチェックが疎かにならない様に担任間で意識をもって実行する
		(2) 睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態を観察する等SIDSなどへの要望に努めているか		○			
		(3) 健康で衛生的な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか		○			
		(4) その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めているか		○			感染力の高い疾病に関しては、看護師や園長からの説明や連絡を入れて欲しい
		(5) 感染力の強い(インフル・ノロ等)病気に罹患した際、ご家庭への適切な対応を行っているか		○			
		(6) アトピー性皮膚炎、食物アレルギー等の子どもに対して医師の指導のもと適切な対応をしているか	○				

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
研究・研修	(1) 研修の計画・運営は適切か		○			コロナ禍のためなかなか研修に参加できないが、ZOOMでの研修やeラーニング等で受講できる研修は有難い 全職員で療育への理解を深める
	(2) 研修・研究の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか		○			
	(3) 研修・研究の実践による幼児理解が深まりを見せているか		○			
	(4) 各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか		○			
	(5) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか		○			
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか		○			個人情報の取り扱いについては、十分に配慮する 個人情報の入ったUSBは持ち出さない
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか		○			
	(3) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか		○			
安全指導	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか		○			コロナ禍で保護者の園舎内立ち入りを規制しているため情報の伝達を丁寧に行う 不審者の立ち入りがないよう、保育中も十分気を付ける 園外保育などでは交通ルール、公共機関のルールが守れるように実行する
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか		○			
	(3) 不審者に対する周到的配慮を行っているか		○			
	(4) 掲示板、掲示場所などを適切かつ効果的に活用しているか		○			
	(5) 避難訓練・交通安全指導を計画的に基づいて適切に実施しているか		○			
	(6) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関などと連携を図っているか		○			
入所児童の人権尊重	(1) 子どもの思いや意見を、はっきり言うことができるよう配慮し、それを尊重しているか		○			こども、保護者、職員…様々な考え方や文化があり、お互いが尊重できるような環境を大切にする
	(2) 一人ひとりの子どもの心身の状態、生活習慣や文化、家庭の事情、考え方等の違いを知り、それを尊重する心を育てているか		○			
	(3) 子どもの態度、服装、遊びなどで性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮しているか		○			
	(4) 保育者は子どもの人権尊重を意識して保育を行っているか		○			
	(5) 子どもの性格、成長などを考慮した言葉掛けや、援助ができているか		○			
	(6) 子ども同士が人権を尊重し合えるような保育を心がけているか		○			
	(7) 日本語によるコミュニケーションが困難な保護者に対して、園の意向や連絡事項が正しく伝わるよう努力や工夫をしているか		○			

◎ 園で働く職員としての評価

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
開かれた保育所作り	他施設間交流・連携	(1) 他施設との年間交流計画は、教育・保育目標や課題にそったものになっているか					
		(2) 他施設等の幼児児童施設生徒と触れ合う中で乳幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう事が出来るような配慮や援助・支援を行っているか					
		(3) 施設長同士が、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか					
		(4) 参観や保育・授業などに参加するなどして、地域施設の教育を把握しているか					
		(5) 日常的に情報を交換し、それを交流に活かしているか					
	家庭・地域との連携	(1) 日々の園での様子を伝え、家庭での様子を聞く中で子どもの育ちを共に考え、喜びあうことができているか		○			保護者への伝え方の難しさを感じるので、情報や知識を増やして伝えられるようになる
		(2) 保護者からの意見や提案があった時、快く対応しよう心掛けているか		○			
		(3) 乳幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか		○			
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか		○			
	子育て支援の推進	(1) 園には子育て相談などの「地域の子育て支援」という役割が求められていることを理解できているか		○			関係機関などについての分からない点を分からないままにしないようにする
		(2) 子育て相談にあたっては、連携すべき機関(区役所・ウェルパル・児童相談所・医療機関等)の機能について理解できているか		○			
		(3) 職員による育児に関わる「子育て相談」は充実しているか		○			
		(4) 療育機関・医療機関・児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供できているか		○			
	情報の配	(1) 園だより・クラス便り・ホームページ等で施設の情報を発信しているか		○			
		(2) 行事や子育て支援事業を、地域の連絡会や児童施設・小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか		○			
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか		○			
その他	意識・マナーもち	(1) 会議等で必要と思う質問や意見を発言できているか		○			会議では積極的に発言する
		(2) 自分の意見と違う結論が出たときそれに従って気持ちよく協力し、実行できていますか		○			
		(3) あなたは本来の業務以外に保育園に関わる仕事を頼まれたときそれも職務の一端と考え、責任を持って引き受けていますか		○			
		(4) 自身のクラスの事でなくとも状況を見て気配りや協力することがで自ら進んでできていますか		○			社会人として意識すべきことを大切にし、責任をもって職務にあたる
		(5) 子どもの名前を呼び捨てやあだ名で呼ばないように心掛けていますか		○			他クラスとの連携も大切にしていく
		(6) 保護者との会話や対応で親しみ過ぎて友達のような関係性になっていないか		○			保護者に安心してもらえるよう、表情・言葉遣いを丁寧にしていく
		(7) コミュニケーションの基本の挨拶や会釈は職員間や近隣住民に率先してできていますか		○			
		(8)					
		(9)					

今年度の反省点(自分・全体的)

前年度(2020年度)に比べて成長できたと感じること

今年度を振り返って子ども(たち)のことを思い、これは頑張った・努力したと言えること、またはエピソード

次年度の課題 がんばりたいこと(自分自身・園全体)

5つの誓い

(命の授業・5つの誓いより)

目は人の良いところを見るために使おう

耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう

口は人を励ます言葉や感謝の言葉を使うために使おう

手足は人を助けるために使おう

心は人の痛みがわかるために使おう